

●これから行う事

- ①頭の中の「お宝（既知の情報・知識）は全部です。
  - ②手当たり次第にいろいろと混ぜあわせてみる。
  - ③何かが生まれる。
- 以下、①→②→③を繰り返す。

1. やり方

発想の道具→マインドマップ

「考え」が地図（模様）のように見える（例：別紙参照）。

さらに、全体を俯瞰（一目で把握）できる。

と言う訳で「自己紹介」で練習してみる。

その他の活用例)

1日の予定から、年間計画、そして大きなプロジェクトまで様々な使われ方ができる。

2. 始めてみる

用意するもの：A4用紙2枚（横使い）、マーカー・色鉛筆（4色～8色）

1) 1枚はお宝の落書き用→グルーピング（20分）

【落書きの仕方】

文章ではなく語句若しくは単語で書くこと。「車」「パソコン」「料理」「短気」「健康」etc

例) 家が古くてリフォームしたい ×

「夢」→「家」→「古い」→「リフォーム」 ○

【グルーピングのキーワード】

「活動」「仕事」「夢」「目標」「悩」「問題」「家庭」「性格」「人格」「趣味」「嗜好」等々。4項目～6項目程度

\*「弥生跡地」は必ず入れる。

2) マインドマップ「自己紹介編」を作成。（20分）

【書き方】

イ. 用紙（A4横使い）の真ん中に自分を置く（似顔絵・名前等）

ロ. キーワードを四方に延ばす。

ハ. キーワードから枝のように単語や名詞を加筆していく

ニ. おおよそ完成したら、キーワードごとに色分けをする。

ホ. マインドマップ・自己紹介編の完成

3) マインドマップを使った自己紹介をする。（2分/人）

3. 弥生地区のマインドマップを作ってみよう

各自の自己紹介で出された「弥生地区」のキーワードや語句・単語からマインドマップ「弥生跡地編」を作ってみる。